地域・学校

発行所　藤枝中学校区学校運営協議会事務局

コミュニティ・スクール新聞は、地域と学校が協働して未来を育むための情報誌です。

第３回学校運営協議会

２月20日(金)、藤枝小学校を会場に、第３回学校運営協議会が開催されました。当日は、授業参観の後、全体協議を行いました。協議内容の中から主なものをご報告します。

年間事業報告

・毎月25日を基本に実施している「にこにこあいさつ運動」が定着してきた。
・「はばたき自習室」の開催が予定通り年間16回できた。
・各校のふるさと学習が充実してきた。
・「コミュニティ・スクール新聞」を通して地域への発信ができた。
・４校の交流が進み、コミュニティ・スクールについての教職員の意識が向上した。

各小中学校からの経営報告と来年度の経営計画について

各校が年末に実施した学校評価アンケートの結果をもとに、各校長が振り返りました。

藤枝小学校から

運動など、地域のみなさんに支えていただき、あたたかい雰囲気で学習する子どもたちの姿が紹介されました。また、来年度のかけはしプロジェクトの実践への取組提言がありました。

藤枝中央小学校から

子どもたちは、学校が大好きで、友達との関わりの中で学力を豊かにしている様子が報告されました。また、来年度は、ふるさと学習のさらなる体系化を目指すとの言及がありました。

稲葉小学校から

地域の方々の協力により、ふるさと学習が充実しているとの報告がありました。また、来年度も笑顔あふれる安心安全な稲葉小学校を大切にしていきたいとの思いが語られました。

藤枝中学校から

行事に対して熱く関わる生徒の姿や、あいさつの良くできる生徒が多くなどが報告されました。その他、交通マナーや読書について課題も報告されました。来年度も「自ら」を合言葉に笑顔で迎え笑顔で帰すよう努力するとの決意がありました。

来年度の「にこにこあいさつ運動」日程

4月24日(金)
5月26日(火)
6月25日(木)
7月21日(火)
8月31日(月)
9月25日(金)
10月26日(月)
11月25日(水)
12月21日(月)
1月25日(月)
2月25日(木)
3月17日(水)

本活動への協力に心より感謝申し上げます。今後も変わらぬ協力をお願いいたします。

コラム

『原(はら)』という地名

全国各地に数多く存在するこの地名は、『墾(はら)る』ということばに由来すると言われています。古代の人々が土地を開墾してきた場所に付けられた名前であり、山と川の間にある平らな土地に付けられることが多かったようです。私たちの街の原地区には、縄文や弥生時代の遺跡が確認されており、数多くの古墳も見つかっていることから、かなり古い時代からこの地域に人々の暮らしがあったことがわかります。漢字文化が入ってきたことで原という文字を使うようになるまでは、口頭で言い伝えられた地名だったのです。正に、現代に残る生きた歴史そのものなのです。